

各 位

平成20年8月4日
近畿日本ツーリスト株式会社
ブランド戦略室広報 担当：立花
(TEL：03 - 3257 - 1661)

旅行取扱状況の概観（平成20年6月分）

海外団体旅行では、一般団体は大型団体の取り扱い、学生団体は海外修学旅行の取り扱いがともに好調で前年実績を大きく超えた。海外企画旅行は、ホリデイの取り扱いが依然として低調であり前年実績に届かなかった。海外個人旅行は、海外航空券、その他券類の取り扱い好調により、11ヶ月連続で前年実績を超えることが出来た。

海外旅行合計は、企画旅行は引き続き不調であったが、団体が大きく前年を超え個人旅行も前年実績を超えたため前年比108.1%と前年実績を上回った。

国内団体旅行では、一般団体は取り扱いが回復せず前年実績に届かず、学生団体も前年実績に届かなかったため、合計では2ヶ月連続で前年比マイナスとなった。国内企画旅行は、メイトの取り扱いが鈍化したため前年割れとなった。国内個人旅行は、店頭部門移管の影響を大きく受け、JR券が半減、宿泊券・その他クーポン類も観光券を除いて前年実績に届かず、合計では前年実績を大きく下回ったままで推移した。この結果、国内旅行合計は、前年比93.5%と前年実績に達しなかった。

外国人旅行は、依然取り扱い好調で、前年比118.1%と大幅な前年比プラスで推移した。

6月の総取扱額は前年比99.7%とほんの僅かであるが、前年実績を割り込むこととなった。

（以 上）